

ビワ生育情報

千葉県
平成26年5月号

平成26年4月の気象

平成26年4月の半旬別の気象を表1に示した。平均気温は、第1及び第6半旬で平年を上回ったが、第2～第5半旬では平年に比べ1.0～1.6℃下回り、低く推移した。月平均気温は、13.3℃で、平年より0.6℃、温暖だった前年より1.0℃低かった。

降水量は、第1及び第6半旬で平年を上回ったが、第2～第5半旬では平年を下回り、月合計は166mmで、平年より6mm(3%)、前年より59mm(26%)少なかった。

日照時間は、4半旬で平年を下回ったがその他の5半旬では平年を上回り、月合計は191時間で、平年より25時間(15%)多かったが日照時間が長かった前年より10時間(5%)少なかった。

表1 平成26年4月の気象(暖地園芸研究所)

半旬	気温(℃)			降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	13.1	11.7	14.0	64	27	86	28	25	25
2	11.9	13.1	15.3	14	27	87	45	27	35
3	11.9	13.5	13.2	15	27	0	37	27	48
4	13.2	14.2	14.9	9	32	9	17	28	19
5	14.0	15.0	12.6	25	38	32	32	29	26
6	15.8	15.7	15.8	41	21	11	32	30	49
平均合計	13.3	13.9	14.3	166	172	225	191	166	201

6月の作業

6月前半には梅雨に入り、曇雨天の日が多くなる。5月に引き続き収穫が行われ、晩生の「田中」でも6月下旬には終了する。夏肥(礼肥)は、収穫後の樹勢をすみやかに回復させるために、適期に施用する。また、台木の播種は、梅雨明け前に発芽させるように、早めに行うことが肝要である。

収穫

6月は、露地ビワの収穫最盛期に当たる。市場において他の果実との競合が激しくなっているため、品質の良い完熟果を出荷して、市場・消費者の信頼を得るように心がけたい。

夏肥の施用

夏肥は、樹勢の回復及び夏枝の伸長と花芽分化を促すために必要である。収穫直後に速効性肥料を用いる。10a当たり施肥量(成分量)は、耕土の浅い園で窒素5kg、りん酸4kg、加里4kg、耕土の深い園でそれぞれ5kg、3kg、3kgを施用する。

果実の発育

5月1日現在の果径は表2に示した。横径は「楠」が2.73cm、「大房」及び「田中」は3地区の平均でみるとそれぞれ2.67cm、2.39cmであった。本年の横径は、3品種共に平年より6～10%、前年より4～10%小さかった。

縦径は、「楠」が2.96cm、「大房」及び「田中」は3地区の平均でみるとそれぞれ2.79cm、2.66cmであった。本年の縦径は、3品種共に平年より4～8%小さく、前年と比較すると、「楠」及び「田中」は4～10%小さく、「大房」はほぼ同程度であった。

果形指数は、「楠」が0.92、「大房」及び「田中」は3地区の平均でみるとそれぞれ0.96、0.90で、3品種共に平年より小さかった。そのため、果形は3品種共に平年より縦長の傾向である。しかし、暖地園研の「田中」は平年よりやや横長であり、地域差がみられた。

本年は3品種共に、冬季の低温による生育の遅れを解消できておらず、5月1日時点の果実の発育は平年より遅れている。しかし、今後の気象次第で生育が急速に進むことも考えられるので、収穫適期を逃さないように注意が必要である。

本年は平年に比べ、着花房率が高く寒害の被害は少ないので、着果量は平年より多い予想となり小玉傾向である。病害虫ではクワゴマダラヒトリの発生が平年よりやや少なく、果実の被害程度も平年よりやや少ない。果樹カメムシ類は、越冬量が南房総市ほか県南地域で平年よりやや多いため、今後の発生予察情報を参考にし、カメムシの発生の多い園では、ビワ園への飛来に注意を要し、薬剤防除に取り組む。防除に際しては、千葉県農作物病害虫雑草防除指針に従う。

表2 果実の発育（5月1日の果径）

品 種	調査地	横径(cm)			縦径(cm)			果形指数		
		本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
楠	暖地園研	2.73	2.91	3.02	2.96	3.09	3.28	0.92	0.94	0.92
	青 木	2.61	2.99	2.77	2.72	3.06	2.70	0.96	0.98	1.03
	大 房	2.78	2.97	2.79	2.91	3.02	2.66	0.96	0.99	1.05
	暖地園研	2.62	2.76	2.81	2.73	2.88	2.90	0.96	0.96	0.97
	平 均	2.67	2.89	2.79	2.79	2.97	2.75	0.96	0.97	1.01
田 中	青 木	2.25	2.72	2.55	2.59	2.99	2.74	0.87	0.91	0.93
	南 無 谷	2.22	2.60	2.45	2.48	2.86	2.64	0.90	0.91	0.93
	暖地園研	2.70	2.62	2.74	2.91	2.85	2.95	0.93	0.92	0.93
	平 均	2.39	2.65	2.58	2.66	2.89	2.78	0.90	0.92	0.93

果形指数：横径／縦径

平年：1986年～2013年の28年間の平均

【問合せ先：千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 特産果樹研究室 電話0470-22-2961】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生産技術に関する情報」でも御覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/nousui/nourinsuisan/nourinsuisan.html>